

## 出雲市立窪田小学校 心に残る文化財子ども塾

### 1. 活動の概要

7月1日(水)、出雲市立窪田小学校に伺い、5、6年生の皆さんを対象に『心に残る文化財子ども塾』を開催しました。はじめに、古墳時代から奈良時代の窪田の歴史について学びました。地域の古墳や、『出雲国風土記』に記された窪田について解説をしてから、奈良時代の土器を観察しました。次に、勾玉づくりを体験しました。ブロックやヤスリを使って石を削り、最後は本物のようにぴかぴかに磨いて完成です。古代の人びとの勾玉にこめた思いにも触れることができました。学校のふだんの授業ではなかなかできないこういう体験活動を通して、歴史や文化、文化財に興味を持ってけると嬉しいです。

### 2. 活動の様子



▲風土記や古墳など地域の歴史を学びました。 ▲一生懸命勾玉をつくりました。

### 3. 子ども塾を終えて

#### (1) 児童の皆さんから

- 勾玉作るのがあんなに大変だとは…。昔はヤスリないから、昔の人すごいと思います。
- 勾玉は作るのも楽しかったし、島根で有名なこともわかりました。
- この窪田にも古墳などがあることが心に残りました。
- 窪田にある古墳はどんな古墳なのか調べてみたいです。
- まだ土器や古墳のことは少ししかわからないので知りたいです。

#### (2) 学校の先生から

- 最初に出雲の古墳や歴史について教えていただいた点が良かった。

出雲市立窪田小学校5、6年生の皆さん、先生方、ありがとうございました！